株式会社北信食肉センター排水処理施設等新設工事に関する質疑応答

|  |  |
| --- | --- |
| 質　問 | 回　答 |
| 10年分のランニングコストの計算するにあたり電気量の単価金額を提示していただけるのでしょうか。  （契約内容により単価設定が異なる事もある為） | 価格激変緩和対策等で変動しますが、20円/ｋｗｈで計算してください。 |
| P-2(5)排水処理施設処理能力　ウ排水量  排水処理に流入する「と畜場排水、生体シャワーリング、搬入車洗浄水」の本工事にて取り合う場所及び取り合う高さをご教示ください | 現地にて確認お願いします。 |
| P2(6)汚泥及び残渣を堆肥化する施設　ア処理能力  汚泥肥料の登録については農林水産消費安全技術センターへの申請登録が必要となりますが、汚泥肥料の品質、性状について保証値（性能保証値）をご教示ください。  また、現況、発生している汚泥の有害成分（重金属6成分）の分析結果があればご教示ください。  また、貴センターが提示する保証値をクリアできなかった場合または肥料登録ができなかった場合、施設改善に伴う施工期間中の外部処分については、受注者の方で負担となりますか | 肥料取締法で定められている含有を許される有害成分の最大量以下でお願いします。現状のもは完熟で、発酵乾燥機の出口で含水率は20～30％程度です。  個別に測定分析報告書をお渡しします。  基本的なには、施工者の負担となります。 |
| P2(6)汚泥及び残渣を堆肥化する施設　ア処理能力  (5)の施設から発生する脱水汚泥と血液・残渣物約0.5㎥/日とありますが、内訳（量）及び含水率をご教示ください。また血液のみを直接堆肥舎へ投入することも想定されているのでしょうか。 | 脱水汚泥発生量は現在豚200頭処理で1㎥程度です。  血液量は400ℓ程度を4日間採取しています。  残渣物発生量は現在豚200頭処理で0.6㎥程度です。  血液分離は可能な限り行いますが、総数量のうち3～4割程度です。  血液以外の残渣物の処理費用が発生しますので今のところ血液と残渣物の投入で計画しています。 |
| P2(6)汚泥及び残渣を堆肥化する施設　ア処理能力  脱水汚泥及び血液・残渣物の想定される外部処分費をご教示ください。 | 運搬費を除いて、40,000円/㎥で計算してください。 |
| P2(6) 汚泥及び残渣を堆肥化する施設  イ堆肥舎  汚泥及び残渣を堆肥化する堆肥舎について、既存堆肥舎を利用する提案は可能でしょうか。 | 将来的に別な施設建設を予定しています。  新施設での提案をお願いします。 |
| P2(7)井水処理システム  工場内への供給水量をご教示ください。  また万が一井水が供給水量を確保できない | 1頭処理当たり0.35㎥程度です。  井水の供給量は十分と考えています。 |
| P-2(7)井水処理システム  受水槽の設置場所及び計画される受水槽の必要容量をご教示願います | 排水処理施設全体の配置を考慮して提案して下さい。  ろ過装置の能力によりますが、最大で270㎥の浄水が供給可能な受水槽で提案してください。  1日のと畜稼働時間は頭数や曜日で変動しますが5～６時間程度です。  緊急時を考慮し、水道水と切り替えできるようにお願いします。 |
| P-2(7)井水処理システム  井水処理システムを検討するため現存する井戸の位置及び深さ、ならびに水質分析値をご教示願います。 | 井戸の位置は現地にて確認してください。  水質分析値は個別にお渡しします。 |
| P2 （8）運転方法  排水処理施設：７日/週とありますが、5日/週の誤記となりますか。 | 基本的に営業日（5日/週）ですが処理方法によって毎日（7日/週）でも可能という意味です。 |
| P-2　3工事項目　(4)電気・計装設備工事  一次側電気工事では高圧ケーブルの切替に停電期間が発生します。停電可能な時期及び日数をご教示願います。 | 繁忙月（10月～12月）を除き、通常であれば、土曜日朝（9：００）～月曜日朝（6：００）までです。 |
| P-2　3工事項目　(4)電気・計装設備工事  一次側電気工事は、排水処理施設までの電力ケーブルを架空または埋設とするご指示が無ければ弊社提案と致しますがよろしいでしょうか。 | 架空の場合、野鳥が飛来することが考えられます。可能な限り埋設でお願いします。  既存のキュービクル式高圧受電設備は耐用年数を超えており、また現在の場所では豪雨または篠井川氾濫時は水没の恐れがあります。  新排水処理施設側へ新たに防水対策を含め提案して下さい。 |
| P2 ３工事項目 (5)水害対策工事  篠井川浸水の場合を想定とありますが、想定される対策案及びどの程度の深さの浸水を想定されていますか。 | 機械設備・電気設備等が水没し、使用不可能にならないような対策を行ってください。  隣接する篠井川氾濫の場合、50㎝を想定しています。 |
| P2 ３工事期間 (2)  実施設計・建築確認申請のしゅん工日は令和6年2月29日とするとありますが、その期間までに実施設計及び建築確認申請が完了できない場合は、令和６年度への繰り越しとしてご対応することは可能でしょうか。  また工事期間は令和7年3月末に完了検査を終了し、引き渡しとするとありますが、同様に次年度への繰り越しは可能でしょうか。 | 令和5年度農畜産振興事業（中野食肉施設整備支援事業）のため令和6年度への繰り越しは基本的にできません。  本体工事につきましても上記と同様ですので次年度繰り越しは基本的にできません。 |
| P2 ３工事期間 (3)  その後の施設使用申請・試運転・運転指導は本事業に含めないとありますが、現時点における運転管理は直営を検討されていますか。運転管理を外部委託することをご協議することは可能でしょうか。 | 基本的には直接管理で日々運転しますが、保守点検等を外部委託することもあります。 |
| P3 5参加資格 （５）  緊急時の不具合発生時に速やかに対応できるアフターメンテナンス体制があることとありますが、具体的にどのような体制となりますか。ご教示ください。  参加するにあたり、食肉センターの排水処理施設の維持管理実績を有する技術者等の派遣などの体制が必要でしょうか。 | 機械・器具の突然の故障等や電気系統の不具合による緊急時のメンテができる体制でお願いします。  不具合等が生じた場合に対応できる体制でお願いします。 |
| ８現地確認　1)建設予定地の地質調査  地質調査結果報告書の内容と工事着手において報告内容について相違が生じた場合は、ご協議の上、地盤改良などの追加工事及び増額についてお認め頂けますか。 | 令和元年8月から9月に（株）土木管理総合試験所の地質調査結果報告書に基づき設計お願いします。相違が生じて追加工事が必要な場合はその都度交渉とします。 |
| P5 (5)事業提案書の作成形態  見積書について、内訳は中項目程度など任意で定めてよろしいでしょうか。  また令和5年度の実施設計費用と令和6年度の工事規模価格を内訳でわかるようにご提示すればよろしいでしょうか。 | 任意で提出してください。  令和5年度は66,000,000円（税込み）、令和6年度は616,000,000円（税込み）が工事規模価格です。工事ごとの内訳がわかるようにお願いします。 |
| 敷地境界における公害防止基準について　騒音・振動・臭気などの基準値をご教示ください。 | 長野県が定める規制基準値に従ってください。  詳細は長野県ホームページ等で確認してください。 |
| 建設予定地の敷地図（地積測量図等）のご指示をお願い出来ますか | 個別にお渡しします。 |
| 提案書の提出に伴いプレゼンテーションの実施はありますか | 審査委員会で必要とした場合は実施します。 |
| 請け負い金の支払い方法について、公共工事と同様な前払い金及び出来高に合わせた中間金等の支払いをお願いします  P-2(5)排水処理施設処理能力　ウ排水量  生体シャワーリング・搬入車洗浄水で60㎥とありますが、各々の排水量の内訳を  ご教示ください。 | 契約時に支払い方法について協議します。  豚200頭/日程度の処理で、生体シャワーリングで約20㎥、搬入車洗浄水で約40㎥の排水量です。  すべて浄化槽へは排出していますので、希釈水に使用すると、提示したBOD数値は変化すると思いますので、その点は考慮してください。 |
| P2(6)汚泥及び残渣を堆肥化する施設  ア処理能力  現時点において、既存排水処理から発生している汚泥量（日・年間）及び既存発酵装置から排出される製品の量（日・年間）をご教示ください。  また製品について肥料取締法に基づく重金属など分析した計量証明書があればご提供頂ければと存じます。 | 豚200頭/日程度の処理で約1㎥ほどの汚泥量です。  製品は上記条件で約10㎥/週程度排出されます。  計量証明書は個別にお渡しします。 |
| 企業概要書 2)取引先  年間取引額について、直近の年度における取引額での計上でよろしいでしょうか。  または過去５年間等の平均額のご提示となりますか。ご教示ください。 | 直近の年度の取引額で構いません。  過去5年間の平均でも構いませんが、その旨がわかるように記載してください。 |
| 井水の処理について   1. 既設井戸の有無 2. 井水処理について、井水の水質データーを教えてください。 | 1. 既存の井戸は搬入車洗浄に使用しています。   場所は現地にて確認お願いします。   1. 水質データーは個別にお渡しします。 |
| 原水流入方法について  　施設から排水処理施設までの原水の流入方法を教えてください。 | 工場内及びその他の施設の排水図を個別にお渡しします。排水溝にて原水層に排水しています。  既存の原水槽は水害対策がなされておらず、今回は排水処理施設付近に新たな原水槽を建設してください。 |
| 水害対策工事  　篠井川浸水の場合を想定と記載がありますが、どの程度の水深を想定しているのか教えてください。 | 行政のハザードマップは0.5未満です。  周辺の高低差を測量した図を個別にお渡しします。 |
| 企業概要書　２業績  今後3年間の見込みとありますが、現時点における自社の想定額でよろしいのでしょうか  何か根拠などお示しする必要はありますか？ | 現時点の想定額で構いません。  その旨がわかる記載をお願いします。 |
|  |  |
| P2(6)ア処理能力  既存施設における残渣物の内訳（日量）をご教示ください。  １．流入スクリーンから出る血餅や内臓物  ２．微細目スクリーンから出るし渣、はら糞  ３．牛の運搬時に発生する敷料（藁・おが粉）（洗車場スクリーン）  ４．係留所における牛、豚の糞尿 | １．豚・牛合わせ原水層流入口スクリーンにて、血餅、内臓物、糞尿及び「質問４」も混入し  １日0.2㎥程度です。  ２．原水層からポンプUPし、流入槽へ入る手前で微細目スクリーンを使用。  し渣、はら糞、体毛は1日約0.1㎥程度です。  ３．１日約0.1㎥（堆肥舎へ）です。  洗車場スクリーンは、1日約0.2㎥程度です |
| 井戸ポンプについて。  現在使用している井戸ポンプの能力及び機種を教えて下さい。  また、井戸ポンプの更新も今回工事に含まれますでしょうか。 | ・（株）川本ポンプ　ポンパーＪ×２台  形式：ＪＳＢ２－５０６Ｓ３７  吸込管：50㎜　、　吐出し管：40㎜  吐出し量：0.27㎥/min　、　始動圧力：0.28MPa  定格出力：3.7kw　　、　定格電圧：200V  定格周波数：60Hz　、　定格電流：14.3A  ・井戸ポンプの更新工事は含みません。 |
| P2(6)ア処理能力  脱水汚泥と血液・残渣物約0.5㎥/日を堆肥化する装置堆肥化工程において、センター様の日常業務の作業ロス及び地域環境を考慮し、処理対象物を選別し、提案することは可能でしょうか。 | 脱水汚泥・血液・残渣物は現在堆肥化しています。それぞれを選別し提案することは可能ですが、産業廃棄物として搬出することは考えていません。 |
| P2(7)井水処理システム  食品衛生法に合致する浄水の項目について、ご提示頂きました水質検査報告書において、一部項目の漏れがあります。再度ご提示頂けませんか。（アンモニア態窒素も必要と考えます）  本件は性能発注方式となっていることから、食品製造用水の基準値を超過した場合の責任は請負業者となります。  したがいまして、条件が不明瞭のままの検討では、システムフローの設定のみならず、建設費及び維持費のご提示が困難となります。  井水浄化装置を本工事から外すことをご検討頂きたく存じます。 | 食品衛生法に合致する食品製造用水26項目のうち数項目が不足していました。盆明けに水質検査依頼しますが、データーをお渡しできる期日については未定です。  事業者の提案に任せます。 |
| 現在使用しています水道料金の１㎥あたりの単価をご提示ください。 | 75ｍｍ口径契約で249.7円/㎡です。 |
| 実施設計図書について  本件は、性能発注方式（設計・施工一括方式）とされています。出来高検査を行うにあたり、公共事業同様の数量計算書及び工事設計書を納品する必要があると考えますが、準備する図書などをご教示ください。 | 実施設計図書については、基本的には公共事業と同等な量計算書及び工事設計書が必要ですが、工期が短いため、業者選定後に業者と相談し、工事継続に支障にならない範囲の図書の提出を求めます。 |
| 1級建築士事務所登録について  本工事は性能発注方式（設計・施工一括方式）とされております。  その為、請負業者が実施設計を行うため、1級建築士事務所登録されていることが前提と考えます。  証明書など事業計画書と合わせてご提示することで宜しいでしょうか。 | 1級建築士事務所登録については提案事業者の提示方法に任せます。 |
| 地中障害物について  工事期間中、予見できない地中障害物が発見された場合には、別途処分費用など協議は可能でしょうか。 | 現在予測できない障害物が発見されればその処分費については事業者と相談し決定します。 |